



# ADRC Highlights

Asian Disaster Reduction Center Monthly News

Vol. 276  
March  
2016

## トピックス

### メンバー国との防災協力推進

アジア防災会議2016  
(ACDR2016) の開催

### ●メンバー国との防災協力推進 アジア防災会議2016 (ACDR2016) の開催



アジア地域での防災ネットワークの充実・強化、またアジア防災センター (ADRC) の効果的な事業の推進に資するメンバー国ニーズの把握のために、メンバー国、アドバイザー国との情報共有は不可欠です。ADRC はメンバー国の実務者が一堂に会する機会を定期的に持ち、人的交流と情報交換を図っています。

そこで今年度は、2016年2月25日26日の2日間、タイ王国政府、日本政府及び国連国際防災戦略事務局 (UNISDR) との共催により、アジア防災会議2016をタイのプーケットにおいて開催しました。

本会議は、2015年3月に仙台で開催された第3回国連防災世界会議 (WCDRR2015) の仙台防災枠組 (SFDRR) を受けた最初のアジア防災会議であり、11月にインドで開催されるアジア防災閣僚会議 (AMCDRR) へ向けたアジア地域におけるSFDRR推進に関する重点行動に関して意見交換する場としました。また、2004年インド洋津波後の各国の課題を明らかにし今後増加するであろう巨大災害に対する備えについて議論されました。

会議には、メンバー国及びオブザーバー国から24か国、国連・国際機関、地域機関、研究機関、援助機関、関連機関その他傍聴としての参加者を合わせて計98名の防災専門家が会議に出席しました。

アジア防災会議2016で取り上げられた議題は以下のとおりです。

1. メガディザスターに対する教訓と備え
2. 研修・教育による防災能力向上
3. 高度技術のコミュニティ防災への活用

会議の開会式では、ADRCの濱田政則センター長、UNISDR フリオ・セルへ局長、西川正郎内閣府審議官、タイ国内務省スティ・マクボーン副大臣により開会の挨拶が行われました。基調講演においては、ネパール内務省次官のナラヤン・バハドゥール・タパ氏から2015年ネパール地震に

### Asian Disaster Reduction Center アジア防災センター

〒651-0073  
神戸市中央区脇浜海岸通  
1-5-2 東館5F

Tel: 078-262-5540  
Fax: 078-262-5546  
editor@adrc.asia  
http://www.adrc.asia

© ADRC 2016

## 続き

ついて、西川審議官からは2011年東日本大震災について、タイのDDPMアドバイザーのスポン・ラタナキン氏からは2004年インド洋津波と2011年洪水について、それぞれ報告がされました。

続いて、一つ目のセッションでは、経済成長や都市への人口集中が進展するアジアにおけるリスクを高めるメガディザスターに焦点が当てられました。このセッションでは、津波やその他大規模災害に関するメンバー国による、復興復旧、緊急、準備などの防災対策について、報告が行われました。

セッション2では、防災能力向上のために、アジア地域で防災研修・教育をいかに推進していくかについて意見交換が行われました。各国、地域機関、研究機関における課題や取り組みの紹介を通して、各国の優良事例や災害教訓から学ぶ機会の充実、効果的な研修の提供のための地域協力推進、質の高い研修を提供できる国際レベルの研修機関や施設の利用推進、防災を学ぶ意欲や動機を高める国際的に認められる防災学位の設置推進などが提言されました。このセッション3ではコミュニティの防災力向上のため、先端技術を利用した事例の紹介を行いました。効果的に活用可能な先端技術の例としては、現場での危険を予知する可視化センサー、国際規格の地すべり早期警戒システム、無人飛行機や衛星の画像を使用したモニタリング技術、いくつかの要素を統合した災害伝達システムなどです。これらの技術は地域の防災力の向上に適応でき、必要不可欠なものであると考えられます。

会議の締めくくりとして、ADRC所長より本会議の主要な成果を報告しました。まず、メガディザスターについて、ネパール大地震を始めとする例にみるとおり、一国の経済に大きなダメージを与えたり複数国に影響が及ぶ巨大災害に対する対策、加盟国の連携の重要性が報告されたこと、継続的な人材育成・防災教育がアジアの防災体制強化に資することが確認されたこと、コミュニティの防災能力強化に一層、科学技術を活用していくことが有意義であること報告されたこと等についてまとめの報告をしました。

さらに、ADRCがこれまで取り組んできた人材開発事業の促進、人的ネットワークの更なる構築、国と地方行政の連携強化など、メンバー国と一層連携しつつ活動を充実させてゆく意向を述べて締めくくりました。

会議資料および成果物はアジア防災センターのホームページに掲載されています。

([http://www.adrc.asia/acdr/2016\\_index.html](http://www.adrc.asia/acdr/2016_index.html))



## 問い合わせ・配信申し込み

このニュースレターに対するお問い合わせ、またEメールによる配信をご希望の方は [editor@adrc.asia](mailto:editor@adrc.asia) までEメールをお寄せください。